

下町河川 Tomorrow



東京都の江東内部河川流域連絡会の情報紙（会議録）

平成24年6月20日（水）

第43回（第7期第1回）江東内部河川流域連絡会を開催



会議の様子

- ・「第43回（第7期第1回）江東内部河川流域連絡会」を、午後2時から午後4時30分の約2時間半、墨田区役所・会議室にて開催しました。
- ・都民委員19名と行政委員9名が参加しました。名簿は6ページ
- ・設置要綱等の説明、各委員の自己紹介の後、座長の選出が行われました。そして、行政委員からの情報提供、都民委員からの情報提供が行われました。

議題及び情報提供

1. 行政委員からの情報提供・話題提供

1.1 江東内部河川の治水対策

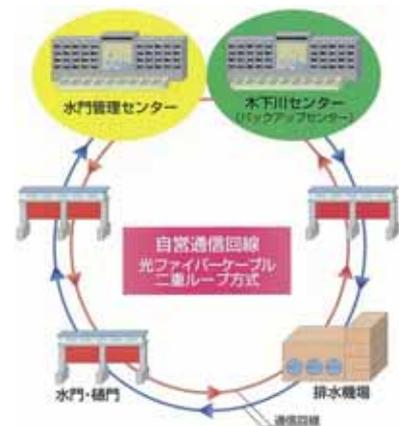
- ・江東内部河川は、地盤沈下に伴い度重なる護岸のかさ上げを行った結果、大地震に対して極めて危険な状態になっていました。
- ・地震水害から江東三角地帯（隅田川と荒川で囲まれた区域）を守るために、おおむね地域を東西に二分して、地盤が特に低い東側地域の河川は、平常水位を低下して河道整備を行う方式とし、比較的地盤が高い西側地域の河川は、耐震護岸で整備を進めています。



- ・江東内部河川の整備は、治水のみだけでなく、賑わい・憩い・みどりの水辺空間を創出しています。

1.2 水門管理センターの運用

- ・水門管理システムは、情報通信技術を活用した、水門や排水機場等の集中監視するための監視制御設備です。
- ・水門管理センターは、24 時間体制で 20 施設を集中管理しています。（平成 23 年 4 月より運用開始）
 - 遠隔監視制御 : 直轄水門 10 施設、樋門 1 施設
 - 遠隔監視 : 直轄及び区委託の排水機場 5 施設、区委託の水門 3 施設、樋門 1 施設
- ・バックアップセンターとして、木下川センターを配置しています。各施設は光ファイバーケーブルの二重ループ化などにより信頼性を高めています。（右図）
- ・光ファイバーが利用できない事態のために、無線での対応が可能です。また、無線機能が使えない場合には、水門管理センターから人が駆けつけることとなっています。



1.3 江東内部河川の整備

- ・昨年度までに整備した主な河川の施工前後の状況について紹介がありました。



1.4 各区における河川関連整備事業

(1) 墨田区

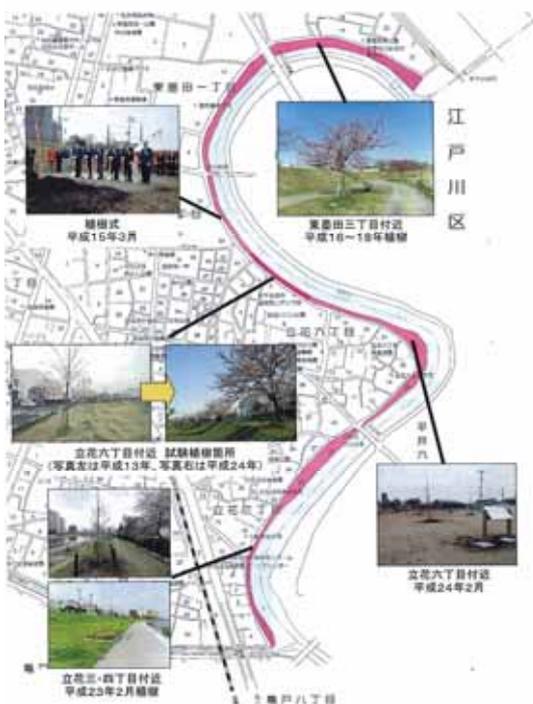
- ・旧中川を水辺公園として桜の植樹を進めている。平成 13 年に試験植栽を行った結果を受け、平成 15 年より本格的に桜の植樹を開始しました。平成 24 年 2 月の植樹により、沿川全域の植樹が完了した。また、平成 15 年に植栽した桜を保護・育成し、旧中川の美しい環境づくりをしていくため沿川町会による「中川桜愛護会」を設立しています。今後は、公園施設の設置等の公園整備を行っていきます。

(2) 江東区

- ・旧中川に川の駅を、秋を目指して工事に入る予定です。川の駅は水面利用の賑わいを作り出すために整備するものです。他の水面利用者のご迷惑にならない範囲で水陸両用バスを運用する計画です。

(3) 江戸川区

- ・旧中川で、桜の植樹・トイレ・街灯・ベンチ・誘導サインの設置を行う予定です。



墨田区の旧中川水辺公園の現況



江戸川区・平成 24 年度の整備

2. 都民委員からの情報提供・話題提供

(1) 和船友の会

・和船が1隻増え7隻となりました。3～11月は毎週水曜日に運航しています。「東京で有名なでないスポットベスト10」に入っているとので、アメリカ人が乗船に見えたこともあります。

(2) 江戸川区ボート協会

・旧中川でふれあいボート教室、ジュニア・ローイング講座を開催しています。2013年の東京国体では、江戸川区(荒川・平井地区)が会場になります。

(3) 墨田区立錦糸中学校ボート部

・横十間川を利用して中学生がボート活動(クラブ活動)をしています。平成24年度も川の駅伝等を予定しています。なお、墨田区の横十間川の艇庫は平成25年度で閉鎖し、旧中川へ移転する予定になっています。

(4) 「旧中川水質汚濁に関する陳情」

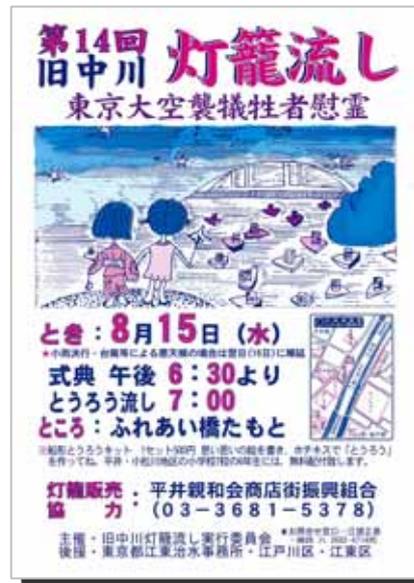
・江東区議会に対し、合流下水からの放流をとめるよう抜本的方策をとってもらいたいとの趣旨の陳情書を提出しています。

(5) ふれあい橋・江東新橋LEDライトアップ(提案)

・ふれあい橋・江東新橋をLEDによりライトアップしてはどうでしょうか。夜間、総武線から真っ暗な風景を見ると川や橋の存在を忘れさせてしまいます。ライトアップにより、川や橋の存在を知らしめる機会となります。

(6) 旧中川灯籠流し

・昭和20年3月の東京大空襲時、旧中川で約2900名の方々がお亡くなりになりました。その方達を供養しようと、毎年8月15日に灯籠流しを実施しています。このような悲惨なことを後世に伝えていくために、近隣の小学校に灯籠を配布しています。そうした折りに学校で話す機会がありますが、水位低下河川のことを先生も知らないということがありました。



【意見交換】

都民委員 行政委員

旧中川はポンプ所から合流下水が放流されて不衛生なので処理して流してほしい。

下水道では、旧中川に対する現状を改善するため、荒川へ放流するためのポンプ場の増設と小松川第二ポンプ場の旧中川への排水の停止を計画しています。また、雨水貯留施設を設置し、河川へ放流する量を減らすなど、直接放流を少しでも少なくしようということで計画を進めています。

旧中川は南から北に流れている。生理的に気持ち悪いので流れの向きを変えられないか。

旧中川の南側に位置する小名木川排水機場を先に整備しました。その当時は、水位低下する以前の整備であったため、取水口の高さが水位低下河川の状況と合致していません。そのため、小名木排水機場は災害対策として大容量の排水機を設置しており、常時運用する小さなポンプ設備はありません。よって、北側にある木下川排水機場より通常排水しているため、流れが南から北になっています。仮に再整備するとなると、100億円以上かかります。それだけのコストをかけて変更することは都民の合意が得られないと考えています。

水上バスは旧中川を遊覧するルートも考えてほしい。

東京都では水道ニュースが配布される。同じように下水道ニュースも発行してはどうか。

3. 自己紹介時の意見等

都民委員 行政委員

旧中川の水質浄化のために、皆さんの力をお借りしたい。

かつては高潮によって川が溢れていた。今は治水・環境とも良くなった。新しい住民は水面下に住んでいることをほとんどの方は知らない。水の怖さをもっと知ってもらいたい。

川を通した人の交流を考えていきたい。

川の歴史と文化を小学生やその親に教えていきたい。

横十間川改修にあたり、地元の不利益にならないようにしたい。

流域連絡会の今後の予定

今回は9～10月に、現地見学を予定しています。

江東内部河川流域連絡会・委員名簿

座長

		住 所 ・ 団 体 名	氏 名
都 民 委 員	個 人	墨田区	岩井 希義
		墨田区	小久保 健司
		墨田区	篠崎 哲夫
		墨田区(在勤)	正岡 久武
		江東区	菊地 進一
		江東区	黒木 正幸
		江東区	渡邊 晶子
		江戸川区	石田 正博
		江戸川区	大森 英一
		江戸川区	金子 蔵
		江戸川区	菅原 資子
		江戸川区	高野 祐子
		江戸川区	山内 久二
		江戸川区	吉田 誠一
	団 体	江東区カヌー協会	小宮 次夫
		江東区の水辺に親しむ会	須永 俣子
		和船友の会	根本 明洋
		旧中川灯籠流し実行委員会	江頭 正恭
		小松川平井地区連合町会	谷川 貞夫
		江戸川区ボート協会	渡辺 秀朗
		所 属 ・ 職 名	氏 名
行 政 委 員	墨田区 都市整備部 道路公園課長	田中 正明	
	江東区 土木部 水辺と緑の課長	高垣 克好	
	江戸川区 土木部 計画課長	立原 直正	
	東京都環境局 自然環境部 水環境課長	小林 幹明	
	東京都下水道局 東部第一下水道事務所 ポンプ施設課長	石黒 雅春	
	公益財団法人 東京都公園協会 水辺調整課長	園尾 学	
	東京都建設局 河川部 計画課長	舩原 邦明	
	東京都建設局 河川部 河川管理制度担当課長	若井 太郎	
	東京都第五建設事務所 管理課長	橋本 春彦	
	東京都江東治水事務所 内部河川工事課長	内野 祐彰	
東京都江東治水事務所 水門管理課長	北島 義文		

連絡先：江東内部河川流域連絡会事務局（東京都江東治水事務所内部河川工事課内）

担当：高木、木村

TEL：03-5875-1565

Email-address：S0200225@section.metro.tokyo.jp